

## 【 会社情報 】

令和 元年 5月 1日現在

氏名又は名称(商号)	株式会社 アオキミツル商事
代表者氏名	代表取締役 青木 三留
役員の氏名及び 役員就任年月日	代表取締役 青木 三留 (平成 17年 7月 30日) 取締役 青木 克整 (平成 24年 6月 1日) 取締役 竹内 孝一 (平成 22年 10月 16日) 取締役 和田 正統 (平成 22年10月 16日) 取締役 瀬戸 俊晴 (平成 22年10月 16日) 取締役 濱崎 純也 (平成 17年 7月 30日) 監査役 青木 美智恵 (平成 24年 6月 1日)  【令和 元年 5月 1日現在】
会社設立年月日	昭和 60年 6月 14日
資本金	10,000,000円
総従業員数	32名
本社	〒253-0063 神奈川県茅ヶ崎市柳島1575番地32
芹沢工場	〒253-0008 神奈川県茅ヶ崎市芹沢963番地1
寒川工場	〒253-0114 神奈川県高座郡寒川町田端1578番地16
東海支店	〒501-6238 岐阜県羽島市江吉良町江中四丁目62番地
産業廃棄物処理業及び 産業廃棄物収集運搬業 認定講習修了者	産業廃棄物処分業修了者 2名 産業廃棄物収集運搬業修了者 2名
支社	静岡県熱海市清水町3-17 栃木県那須郡塩原町大字関谷1675-5 北海道函館市宝来町33-6
取引銀行	神奈川銀行 茅ヶ崎支店 スルガ銀行 茅ヶ崎支店 東京三菱銀行 茅ヶ崎支店 湘南信用金庫 高田支店

<p>主要取引先</p>	<p>住友ゴム工業 株式会社  ダンロップタイヤ中央 株式会社  株式会社 ダンロップモーターサイクルコーポレーション  株式会社 ヨコハマタイヤジャパン  株式会社 ヨコハマタイヤジャパン首都圏営業本部  神奈川ハマタイヤ 株式会社  日本グッド・イヤー 株式会社  オートボックス(神奈川県内、東京都内)  株式会社 アイエー ・ 株式会社 MYコミュニケーションズ  株式会社 トキワオートサービス ・ 株式会社 武蔵野オートボックス  ジェームス(株式会社 ジェイオー)  イエローハット(株式会社 エム・ケイ・カーズ)  横浜トヨペット 株式会社  トヨタカローラ神奈川 株式会社  ネットヨタ神奈川 株式会社  株式会社 ヤナセ  株式会社 ケーユー  株式会社 シュテルン世田谷  株式会社 モトーレン東名横浜  トヨタL&amp;F神奈川 株式会社  株式会社 新出光  日本通運 株式会社 横浜支店  クボタ建機販売 株式会社  ヤンマー建機販売 株式会社  住友建機販売 株式会社  日本キャタピラー 合同会社  東京レンタル 株式会社  西尾レントオール 株式会社  サコス 株式会社 ・ ユナイト 株式会社 ・ ニシオワークサポート 株式会社  株式会社 アクティオ  株式会社 電動舎 ・ 株式会社 チガサキレンタル  株式会社 レント  カナモト 株式会社  コマツカスタマーサポート 株式会社  太陽建機レンタル 株式会社  株式会社 アサヒコーポレーション  株式会社 ケービーエル  丸中ゴム工業 株式会社  東日興産 株式会社  株式会社 タケエイ  株式会社 日本ダスト  株式会社 デスポ  JFEスチール 株式会社 東日本製鉄所  新日鐵住金 株式会社 鹿島製鐵所  伊藤忠メタルズ 株式会社  株式会社 ハシモト  住友大阪セメント 株式会社</p>
<p>代替燃料供給先  (廃タイヤカッチップ納入先)</p>	<p>日本製紙(株) 富士工場  いわきエコ・パルプ(株)  三菱製紙(株) 八戸工場  王子製紙(株) 日南工場  日本製紙(株) 秋田工場  大王製紙(株) 可児工場  新日鐵住金(株) 広畑製鐵所  明星セメント 系魚川工場  太平洋セメント(株) 熊谷工場</p>
<p>加入団体</p>	<p>協同組合 日本タイヤリサイクル協会(JSRA)  公益法人 神奈川県産業資源循環協会  神奈川県環境リサイクル協同組合  財団法人 日本産業廃棄物処理振興センター(JW)  特定非営利活動法人 Ecolink21  NPO法人環境国際総合機構会員  設立認証 内閣府国生第1630号</p>

許可内容

<p>事業計画の概要</p>	<p>産業廃棄物処分業</p> <p>1. 事業全体計画          収集された廃タイヤを排出先毎に切断、破碎し代替燃料としてセメント会社、製紙会社等へ搬入しています。          処理困難物は、自社工場（寒川工場）にて再資源化を目的として処理を実施しています。</p> <p>2. 処分する産業廃棄物の種類及び処分量          廃プラスチック類 約 10,000 t /年          金属くず 約 150 t /年</p> <p>3. 事業の用に供する施設          破碎施設、切断施設、圧縮施設</p> <p>4. 処分業務の具体的な計画          処分業を行う時間          芹沢工場 8:00～17:30          寒川工場 8:00～17:30          休業日 当社規定の暦に順ずる（基本日曜休業）</p> <p>5. 施設維持に関する計画          苦情の発生を0件（現状まで発生件数通年無し）          自主的に定期騒音測定を実施し騒音低減する手法を検出する。          下記に記載あり。</p> <p>産業廃棄物収集運搬業</p> <p>1. 事業全体計画          排出事業者（顧客）様より排出された廃タイヤ及び処理困難物を収集し弊社工場へ運搬する。</p> <p>2. 収集運搬する産業廃棄物の種類及び運搬量          廃プラスチック類 約 10,000 t /年          金属くず 約 150 t /年          ゴムくず 約 0 t /年</p> <p>3. 運搬に際し講ずる措置          キャブオーバー : 荷絞機でタイヤを固定し、シートを掛けて運搬する。          コンテナ専用車及びダンプ車 : コンテナの扉を確実に閉めシートを掛けて運搬する。          バン : 直積し、扉を確実に閉め運搬する。</p>
<p>収集運搬許可証の          産業廃棄物の許可品目</p>	<p>燃え殻、汚泥、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、ガラス・陶磁器くず・コンクリート、鉋さい、がれき類、ばいじん</p> <p style="text-align: center;">（以上12種類）</p>

施設及び処理の状況(収集運搬)

	車種	最大積載量	台数	
収集運搬車両毎の 規模、能力(積載量等)	コンテナ専用車	10,400kg	1台	
	コンテナ専用車	12,400kg	1台	
	コンテナ専用車	4,050kg	1台	
	コンテナ専用車	3,800kg	1台	
	コンテナ専用車	3,750kg	1台	
	コンテナ専用車	5,600kg	1台	
	コンテナ専用車	10,300kg	1台	
	キャブオーバ	7,400kg	1台	
	キャブオーバ	11,700kg	1台	
	キャブオーバ	11,600kg	1台	
	キャブオーバ	11,200kg	1台	
	キャブオーバ	13,100kg	1台	
	キャブオーバ	12,400kg	1台	
	キャブオーバ	12,000kg	1台	
	キャブオーバ	3,400kg	1台	
	キャブオーバ	1,500kg	2台	
	バン	7,000kg	1台	
	バン	3,000kg	1台	
	バン	3,750kg	1台	
	バン	2,000kg	1台	
	バン	3,500kg	1台	
	パワーゲート	3,250kg	1台	
	トラクタ			2台
	ダンプ	11,500kg		1台
	フルトレーラー	16,100kg		1台
	セミトレーラー	19,100kg		1台
	セミトレーラー	19,600kg		1台
		脱着装置コンテナ	10+用	13ヶ
			4+用	52ヶ
合計台数	29台			

【令和元年5月1日現在】



処理施設の種類、処理する  
廃棄物の種類、設置場所、  
設置年月日、処理能力(規模)、  
処理方法、構造及び設備の  
概要等

④ 施設の種類 : 切断施設(アリゲーターシャー)  
品目 : 廃プラスチック(廃タイヤ、その他合成ゴム等)  
設置年月日 : 平成4年9月1日  
型式 : AG-50-2200  
処理方法 : 油圧裁断機で切断  
能力/稼働時間: 12.0t/日(8時間)

寒川工場: 神奈川県高座郡寒川町田端1578番地16 面積: 822.1㎡

① 施設の種類 : 熱分解施設(炭化)  
品目 : 廃プラスチック、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず  
設置年月日 : 平成19年6月25日  
型式 : アオキ式熱分解装置(プロトタイプ)  
処理方法 : 熱分解による炭化  
能力/稼働時間: 0.90t/日(24時間)

② 施設の種類 : 熱分解施設(炭化)  
品目 : 廃プラスチック、ゴムくず、金属くず  
設置年月日 : 平成19年6月25日  
型式 : アオキ式熱分解装置(プロトタイプ)  
処理方法 : 熱分解による炭化  
能力/稼働時間: 3.00t/日(24時間)

③ 施設の種類 : 熱分解施設(油化)2基  
品目 : 廃プラスチック、ゴムくず、金属くず  
設置年月日 : 平成20年3月26日  
型式 : アオキ式熱分解装置(プロトタイプ)  
処理方法 : 熱分解による油化  
能力/稼働時間: 9.00t/日(24時間)

保管施設

芹沢工場: 神奈川県茅ヶ崎市芹沢963番地1

施設の種類: 中間処分前用保管施設

廃プラスチック類 ①~⑧、ゴムくず ①、金属くず ②~⑤

番号	保管面積 (㎡)	最大保管量 (m³)	高さ (m)
①	48.0	27.0	1.5
②	37.8	60.4	3.2
③	9.6	14.4	2.1
④	14.5	18.1	2.5
⑤	392.0	457.3	3.5
⑥	16.2	48.2	3.6
⑦	31.7	124.6	4.85
⑧	5.3	5.9	3.3

施設の種類: 中間処分後用保管施設

廃プラスチック類 ①~⑤、⑩、⑪、残渣 ⑥、⑦、ゴムくず ⑧、金属くず ⑨

番号	保管面積 (㎡)	最大保管量 (m³)	高さ (m)
①	60.0	180.0	6.0
②	120.0	396.0	6.0
③	36.5	52.0	2.9
④	92.2	161.3	3.5
⑤	12.8	8.2	0.9
⑥	4.2	3.7	1.1
⑦	3.8	2.5	0.9
⑧	8.4	15.0	2.2
⑨	9.6	14.4	2.1
⑩	50.8	133.9	3.1
⑪	15.4	19.7	1.8

寒川工場: 神奈川県高座郡寒川町田端1578番16

施設の種類: 中間処分前用保管施設(炭化及び油化)

品目: 廃プラスチック類、ゴムくず、金属くず

保管面積 (㎡)	最大保管量 (m³)	高さ (m)
25.3	25.2	1.6

処理施設の種類、処理する  
廃棄物の種類、設置場所、  
設置年月日、処理能力(規模)、  
処理方法、構造及び設備の  
概要等

施設の種類:中間処分前用保管施設(炭化)

品目:紙くず

保管面積 1.2 m<sup>2</sup> 最大保管量 0.9 m<sup>3</sup> 高さ 0.8 m

品目:木くず

保管面積 1.2 m<sup>2</sup> 最大保管量 0.9 m<sup>3</sup> 高さ 0.8 m

品目:繊維くず

保管面積 1.2 m<sup>2</sup> 最大保管量 0.9 m<sup>3</sup> 高さ 0.8 m

品目:廃プラスチック類、、ゴムくず、金属くず

保管面積 7.2 m<sup>2</sup> 最大保管量 16.2 m<sup>3</sup> 高さ 2.3 m

施設の種類:中間処分後用保管施設(炭化)

品目:金属くず

保管面積 6.8 m<sup>2</sup> 最大保管量 8.1 m<sup>3</sup> 高さ 1.2 m

品目:炭化物

保管面積 6.4 m<sup>2</sup> 最大保管量 23.2 m<sup>3</sup> 高さ 4.4 m

施設の種類:中間処分後用保管施設(油化)

品目:金属くず

保管面積 1.3 m<sup>2</sup> 最大保管量 1.2 m<sup>3</sup> 高さ 0.9 m

品目:炭化物

保管面積 29.8 m<sup>2</sup> 最大保管量 74.4 m<sup>3</sup> 高さ 3.3 m

品目:炭化物

保管面積 13.0 m<sup>2</sup> 最大保管量 29.8 m<sup>3</sup> 高さ 3.3 m

品目:重質油

① 保管面積 0.6 m<sup>2</sup> 最大保管量 0.5 m<sup>3</sup>

② 保管面積 13.1 m<sup>2</sup> 最大保管量 20.0 m<sup>3</sup>

軽質油

保管面積 1.00m<sup>2</sup> 最大保管量 1.0 m<sup>3</sup>

## 料金

料金提示方法	御客様に対して個別にて訪問見積りを無料で承ります。
料金表又は料金算定式	廃タイヤの処理料金につきましては、廃タイヤの種類、発生量、保管状態等を御客様の現地にて視察した上、個別にて算出いたします。 幣社 までご相談下さい。(te:0467-54-0768)

## 近隣協定

環境保全及び近隣地域との協定	当社と近隣地域との順守協定(有) 操業時間の固定化(通常 8:00~17:30厳守) (非定常時 6:00~20:00) 近隣に小学校が在り、登下校時間の幣社収集運搬車輛の入出庫は、原則学童優先(登校時間7:50~8:10、下校時間14:00~16:00)
----------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## 地域融和

事業の実施に関し生活環境保全上利害関係を有する者に対する事業場の公開の有無	当社企業活動において事業場(芹沢、寒川工場)では、原則として公開は、随時公開有。但し、写真撮影に関しては、一部特許の関係上撮影禁止とさせて頂いております。
近隣配慮として実施した年間活動	近年は、自然災害の発生が多く、近隣に小学校がある事からも当社従業員一同が学童の安全な登下校をしてもらう為に自然災害後の清掃は率先して実施しております。又、近隣の祭事に関しても要望頂き、微弱ながら協力させて頂いております。

## 施設の維持管理記録

施設の維持管理記録	幣社芹沢工場においては、焼却施設及びPCB取扱品目に無い事から不適用。 寒川工場においては、熱分解油化、炭化装置の維持管理については、焼却施設では無い為に神奈川県から6ヶ月/1度の煙突内点検の実施をしております。ばいじんの発生は現状まで(5年経過)に確認はされておられません。自社所有の管理監視用のファイバースコープを利用し30m煙突内を3ヶ月/1度点検を実施しております。 又、特別管理産業廃棄物の処理は、当社の許可品目に無い事を根拠とし、人体に害が無いと判断します。 コンプライアンスを重視し、施設の維持管理を実施します。
-----------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------



## 許可取得年月日

許可取得年月日	昭和 60年 06月	有限会社 アオキミツル商事 設立
	平成 02年 11月	横浜市産業廃棄物収集運搬業許可証を取得
	平成 12年 04月	相模原市産業廃棄物収集運搬業許可証を取得
	平成 14年 01月	ISO14001の認証取得
	平成 14年 05月	静岡県産業廃棄物収集運搬業許可証を取得
	平成 14年 09月	神奈川県産業廃棄物処分業許可証を取得
	平成 16年 02月	株式会社 アオキミツル商事に改組
	平成 17年 05月	栃木県収集運搬業許可証を取得
	平成 17年 09月	神奈川県収集運搬業許可証を取得
	平成 17年 09月	茅ヶ崎市一般廃棄物収集運搬業許可証を取得
	平成 17年 10月	茅ヶ崎市一般廃棄物処分業許可証取得
	平成 17年 11月	川崎市及び横須賀市収集運搬業許可証を取得
	平成 17年 12月	さいたま市及び川越市収集運搬業許可証を取得
	平成 18年 01月	埼玉県収集運搬業許可証を取得
	平成 18年 01月	福島県収集運搬業許可証を取得
	平成 18年 01月	東京都収集運搬業許可証を取得
	平成 18年 02月	茨城県収集運搬業許可証を取得
	平成 18年 04月	新潟県収集運搬業許可証を取得
	平成 18年 04月	千葉市収集運搬業許可証を取得
	平成 18年 06月	船橋市収集運搬業許可証を取得
平成 18年 06月	千葉県収集運搬業許可証を取得	
平成 19年 03月	岐阜県収集運搬業許可証を取得	
平成 19年 05月	静岡市収集運搬業許可証を取得	
平成 20年 02月	ISO14001 審査会社変更認定更新	
平成 20年 03月	山梨県収集運搬業許可証を取得	
許可取得年月日	平成 20年 03月	寒川工場熱分解(油化・炭化装置)許可証を取得 (弊社処分業許可証に記載)
	平成 21年 06月	前橋市収集運搬業許可証を取得

平成 21年 06月	群馬県収集運搬業許可証を取得
平成 21年 06月	破碎施設の許可証を取得
平成 21年 06月	長野県収集運搬業許可証を取得
平成 21年 08月	浜松市収集運搬業許可証を取得
平成 21年 08月	長野市収集運搬業許可証を取得
平成 22年 08月	いわき市収集運搬業許可証を取得
平成 22年 12月	東京都第三者機関にて優良性認定取得
平成 23年 01月	一般貨物運送事業経営許可新規申請
平成 23年 03月	古物商許可証を取得
平成 23年 04月	廃棄物処理法の改正に伴い収集運搬業許可証 の合理化に従い各政令指定都市許可証失効
平成 23年 06月	愛知県収集運搬業許可証を取得
平成 23年 08月	青森県収集運搬業許可証を取得
平成 23年 09月	大阪府収集運搬業許可証を取得
平成 23年 11月	岩手県収集運搬業許可証を取得
平成 24年 01月	宮城県収集運搬業許可証を取得
平成 24年 01月	兵庫県収集運搬業許可証を取得
平成 24年 02月	山形県収集運搬業許可証を取得
平成 24年 10月	秋田県収集運搬業許可証を取得
平成 24年 10月	広島県収集運搬業許可証を取得
平成 25年 05月	滋賀県収集運搬業許可証を取得
平成 25年 06月	三重県収集運搬業許可証を取得
平成 25年 06月	富山県収集運搬業許可証を取得
平成 25年 07月	石川県収集運搬業許可証を取得
平成 25年 12月	油化装置システムの特許証の取得
平成 29年 11月	福井県収集運搬業許可証を取得
平成 29年 12月	岡山県収集運搬業許可証を取得
令和 元年	※京都府収集運搬業許可申請中

順守評価に関する自己評価(任意)

<p>遵法性に関する自己評価</p>	<p>産業廃棄物処分業、産業廃棄物収集運搬業を創業時(昭和60年6月)以来、営んで来て廃棄物処理法、大気汚染防止法、騒音規制法、振動規制法、水質汚濁防止法、消防法、茅ヶ崎市条例、茅ヶ崎市消防条例、道路交通法等を順守し不利益処分のあった日から5年を経過しない者に該当しない事を申告します。 近年(5年以内)に於いての行政府からの勧告、警告、指導等も無い事を申告致します。</p>
<p>暴力団排除法に関する宣言</p>	<p>当社は、暴力団排除法及び暴力団排除条例に関して関係が無い事を宣言致します。この法令、条例の条項の第三者による暴力的な要求行為や法的な責任を超えた不当な要求行為、取引に関して脅迫的な言動や暴力を用いる行為、風説を流布し、偽計を用い又は威力を用いて毀損し業務を妨害する行為等を行っていない事を宣言致します。</p>
<p>環境保全への取組の自己評価 (ISO14001の取得状況)</p>	<p>当社は 平成 14年 1月 10日にISO14001/JIS Q 14001:1996取得 平成 20年 2月 27日にISO14001/JIS Q 14001:2004取得 平成 30年 3月 1日にISO14001/JIS Q 14001:2015取得 登録番号: EMS 523716 登録日 : 平成 20年 2月 27日 有効期限: 平成 32年 2月 26日</p>
<p>環境保全への取組の自己評価</p>	<p>当社における環境保全の取り組みは、当社周囲の取り巻く環境として大きく変化した10年が有り、周囲に里山公園が作られ、周囲の道路整備も進み、当社車両比率が高かった時代から徐々に占有率(対通行量)が逆転し、周囲の影響を及ぼす事態としてみた時に10%未満の状況は誰も予想だに出来なかった事です。 当社の取組みとして、騒音、振動を断続的に出るものと継続性があるものをより分け継続性を持たせない様に、方法を工夫し励んでいます。公害としての数値は低減されたままで、推移し継続的にその手法を見直し、ブラッシュアップをしています。 他の公害についても同様に毎年1回環境計測を実施し、その活動を継続的に実施しています。</p>

電子マニフェスト対応

<p>電子マニフェストへの対応</p>	<p>当社では、電子マニフェストに対応出来ます。</p>
---------------------	------------------------------

その他

<p>弊社セールスポイント</p>	<p>わが社を取り巻くニーズとしてより多くのお取引様から処理困難物、特に廃ゴムクローラーの処理に関するご用命を頂いております。本来処理困難物という名称のとおり、どのように手を加えることができるかという大きな課題を当社の集荷と処理方法を基に多くのお取引様のリピート率が非常に高いと自負するところです。当社では、処理困難物をリサイクルすることを目的に切断を実施した上で、製鉄業者への納入や当社寒川工場での熱分解と意図した成果をお取引様に提供できるよう努力して参ります。 ご納得頂けるサービスを提供し続けられるよう邁進して参ります。</p>
-------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------